



北海道医療センターニュース

2014年
10月発行
号外

山の手だより

【理念】

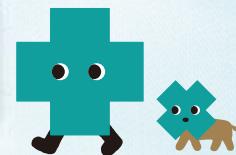
「人と自然の健康と調和を大切にする医療を実践します」

■発行所 / 独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター
■発行責任者 / 事務部長 池上 和孝

札幌市西区山の手5条7丁目1-1 電話.(011)611-8111／FAX.(011)611-5820
ホームページアドレス <http://www.hosp.go.jp/~hokkaidomc/>



「第2回いきいき
三角山フェスタ」を
9月27日に
開催しました



「第2回いきいき三角山フェスタ」開催

9月27日(土)10～14時、「北海道医療センターいきいき三角山フェスタ」を当院外来ホールで開催しました。

このイベントの目的は「地域の皆さんとの交流を深め、病院に親しみを持ってもらうこと」「健康の意識を高めてもらうこと」ですが、来場者の方に楽しんでいただけるプログラムにするため、6月から各部門の代表者が集まって検討を重ねてきました。

昨年好評だった、縫合手技・気管挿管(医師)、調剤(薬剤師)といった職業体験、医療福祉相談、福祉用具展示、配食サービスの試食を行う介護・福祉コーナー、血管年齢・体成分検査、脳年齢測定、アロマハンドマッサージ、手洗い体験などのコーナーに加え、射的、さかなすくい、マシュマロ釣り、救急車乗車体験など、お子さんにも楽しんでいただけるコーナーを新たに設け、それぞれの部門で準備を進めてきました。

当日は天候にも恵まれ昨年よりも多い約550名の来場者があり、その様子はお昼のSTVニュースでも放送されました。

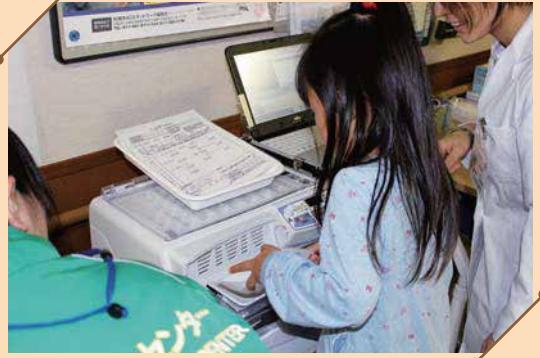
今年のステージイベントでは、菊流家元 菊喜与伸さんにによる日本舞踊、やまべエ体操、職員による室内楽コンサートの3本を行いましたが、いずれも聴衆を魅了し、来場された方だけでなく入院中の患者さんにも癒される時間が過ごしていただけたと思います。

アンケートでは「来院したことがなかったが、親近感ができ身近な病院だと思った」「医療のことがとてもわかり、大変楽しませてもらいました。これからもこのようなお祭りを楽しみにしています。」「初めて来ましたが、とーっても楽しかったです。勉強になりました」などの嬉しいご意見をいただきました。

今後も地域住民の皆さんに喜んでいただけるイベントを企画していくたいと考えています。(文責 経営企画室長 橋場美紀)



みんな 来てくれて ありがとう♪ キッズコーナー



おくすりやさん(調剤体験)



とても人気があって
長い列ができました！



さかなすくい



お菓子釣り
うまく釣れるかな？

「まいにちくん」めりえ
キレイに塗ってくれてありがとうございます！

9



白衣でぱたり！
未来の看護師さんとお医者さんです



救急車で敷地内を走りました

院内コンサート

職員による室内楽コンサート
みんな楽しんで演奏していました





みんなで三角山 エコウォーク

山の空気はおいしい！



体験・検査 コーナー

顕微鏡で
何が見えたかな？



キレイに洗えてるか
チェックしてます



皮膚
モデルを
使って
縫うところ
です♪



アロマでマッサージ



脳年齢測定



高齢者疑似体験



救命処置体験、頑張ってます！

ステージコーナー



菊流家元 菊喜与伸さんによる日本舞踊
「さくらさくら」と「荒城の月」



やまべ工体操を行った
リハビリスタッフです



相談コーナー





北海道医療センターニュース

山の手だより

号外

2014年10月発行

まいにちから、
まんいちまで。



独立行政法人 国立病院機構

北海道医療センター



〒063-0005 札幌市西区山の手5条7丁目1番1号

TEL.011-611-8111 北海道医療センター

検索

